



# さくらんぼぐみだより

2021. 11 尚徳福社会 坂戸保育園

朝晩の冷え込みに少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。日中は天気の良い日も多く子どもたちは園庭に出て、元気にかけっこをしたりボールを蹴ったり、室内では体操をしたりと元気いっぱい身体を動かして過ごしています。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期ですが、一人ひとりの体調の変化に気を付けて、過ごしていきたいと思います。



## 言葉で表現する楽しさ

登園時に「〇〇ちゃんきたね！」と友だちが来たことを教えてくれるようになったり、鼻水が出ると「はなでた」「ティッシュ(ちょうだい)」と言葉で伝えることが出来るようになりました。

歌も大好きで、初めは語尾を伸ばすだけだったのが、歌詞も楽しめるようになってきて、園歌や「どんぐりころころ」「とんぼのめがね」「いぬのおまわりさん」などを歌っています。これからも手遊びや歌などから言葉を増やしていき、子どもたちが言葉で表現する楽しさを育てていけるようにしていきたいと思います。



## 一緒にたのしいね！

最近は遊びを共有したり、同じ玩具で遊んだりする姿が多くなってきました。二人でピタゴラスを組み立てて大きな物を作ったり、友だちが電車を作るのを見て同じように作って一緒に走らせて遊んでいます。笑顔でお友だちの顔をのぞき込んで、遊びに誘う姿もよく見かけます。子どもの気持ちを大切にしながら遊びがより広がっていくような声掛けをしたり見守ったりしながら友だちとのやりとりが楽しめるように関わっていききたいと思います。



おめでとうございます！

## 三二集会

初めての三二集会に参加しました。座って一人ずつお名前を呼ばれると、元気よく「はい」と返事をする事が出来ました。「園歌おひさまいっぱいさかどっこ」をうたったり、「ねこときどきらいおん」を踊ったりして楽しみました！

